

作成日：2024年10月7日

ホームページ上での公開文書

タイトル：中皮間葉転換(MMT)の形態学解析による治療標的の探索

1. 研究の概要

卵巣癌や胃癌が引き起こす腹膜播種には中皮間葉転換(MMT)が関与しており、MMTに対する治療薬が現在開発されていないことに着目し、治療標的を発見するためにMMTの中皮細胞から間葉系細胞に至るまでの微細構造の変化を観察することを目的とする。

2. 研究機関

藤田医科大学 医療科学部 臨床教育連携ユニット 病理組織細胞学

研究責任者：藤田医科大学医療科学部 臨床教育連携ユニット

病理組織細胞分野・教授・塩竈和也

研究分担者：藤田医科大学病院 病理診断センター 教授・加藤省一

藤田医科大学病院 病理部 副部長・須藤健助

藤田医科大学病院 病理部 小林加奈

藤田医科大学病院 病理部 梅田幸奈

藤田医科大学医療科学部 臨床教育連携ユニット

病理組織細胞分野・助手・平山将也

(掲載期間：倫理審査委員会承認日～2027年3月31日)

3. 研究対象

藤田医科大学病院, 藤田医科大学ばんだね病院, 藤田医科大学岡崎医療センターにおいて採取された腹膜播種を起こしている癌患者の腹水検体、起こしていない癌患者の腹水検体各50例ずつを研究対象とします。いずれも包括同意が得られた症例に限り使用します。

4. オプトアウトについて

本研究で使用する個人情報、対象病理標本の病理番号、最終診断、生存率です。病理番号は、病理番号の代わりに新たに付加した識別番号(文字や数字を組み合わせたもの)で厳重な管理を行います。研究対象者に不利益が生じる可能性はありません。万が一、研究対象者およびその関係者から本研究への試料利用の拒否の申し出があった場合、すみやかに研究対象から除外します。

5．情報公開

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先（7．研究対象者及びその関係者からの相談窓口）までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

6．個人情報の開示に係る手続き

研究対象者から個人情報の開示を求められた時、研究支援部が研究対象者への個人情報開示の窓口となります。本研究組織は、全員が藤田医科大学に所属しているので、研究支援部を介した研究対象者からの要求に迅速かつ的確な対応をすることができます。

7．研究対象者及びその関係者からの相談窓口

担当者名：藤田医科大学医療科学部 臨床教育連携ユニット

病理組織細胞学分野・教授・塩竈和也

電話番号：0562-93-2542

FAX 番号：0562-93-4595

E-mail: kazshio@fujita-hu.ac.jp

本研究は藤田医科大学医療科学部臨床形態・病理診断学の研究費を研究資金として実施するため、研究対象者等に利益を与えません。また、藤田医科大学内で全ての実験を実施するため、特定の企業との間に利益相反は発生しません。

本研究は本学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の承認を得て実施されています。